

生産デザイン工学科

 機械創造システムコース
MACHINE SYSTEMS ENGINEERING COURSE

 知能ロボットシステムコース
ROBOTICS AND MECHATRONICS COURSE

 電気電子コース
ELECTRICAL AND ELECTRONIC ENGINEERING COURSE

 情報システムコース
INFORMATION AND SYSTEMS ENGINEERING COURSE

 物質化学コース
MATERIALS CHEMISTRY COURSE



独立行政法人国立高等専門学校機構

北九州工業高等専門学校

北九州高専学生課入試係

〒802-0985

北九州市小倉南区志井5丁目20番1号

TEL:093-964-7251



www.kct.ac.jp

KITAKYUSHU
KOSEN

SCHOOL GUIDE



北九州高専

'26

NATIONAL INSTITUTE
OF TECHNOLOGY,
KITAKYUSHU COLLEGE

TO BE AN ENGINEER !

TO BE AN ENGINEER!



北九州高専で未来のエンジニアを目指そう!

入学後※に特色ある5つのコースから
自分の興味があるコースを選べます!
※2年生の後期



北九州高専の魅力

POINT1

国立の教育機関

高専は中学卒業後に入学できるのに、なんと大学や短大と同じ「高等教育機関」なんです。全国に国立の高専は51校、公立私立も合わせると58校にもなります。

POINT2

5年間一貫教育

高専一番の特徴ともいえるのが、一貫した5年間の教育。5年間で、高校1年生レベルから大学工学部レベルまでの教育を受けることができる学校です。

POINT3

就職率ほぼ100%

高専卒業生の就職率は、世の中の景気に関わらず毎年ほぼ100%!高レベルの授業を受けるため、「即戦力」として企業から高く評価されています。

POINT4

ハイレベルな教員陣

高等教育機関であるため、教える先生もスペシャリストが揃っています。企業出身の先生も数多く在籍しています。自分の好きな分野に長けた先生を見つけましょう。

POINT5

充実の施設・設備

国立の高専なので、学校内の設備が充実しています。普通科高校だと決して触れることができないような機械や装置も、様々な授業で日常的に使用することができます。

POINT6

安心のカリキュラム

5年間の一貫教育により、工学の専門分野をじっくりと着実に学ぶことができます。卒業する頃には、大学とほぼ同程度の専門的な知識と技術を身につけることができます。

進学先は国立大学及び専攻科がほとんど!

より高度な知識と技術を求めて進学希望者には、高専の専攻科への進学の他、大学へ編入学する道が開かれています。多くの国公立大学工学部等が高専からの編入学を積極的に受け入れています。

進学実績

九州大学、大阪大学、名古屋大学、筑波大学、九州工業大学、東京科学大学(旧 東京工業大学)、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、熊本大学など

企業からの評価がすごく高い!

卒業後、産業界に羽ばたき、研究開発・生産管理・生産現場など様々な部門で活躍しており、その確かな技術力・実践力は非常に高い評価を受けています。就職率はほぼ100%と、他の学校に比べて高い水準を維持しています。

就職実績

旭化成、UBE、川崎重工業、関西電力、キヤノン、九州電力、シマノ、ダイキン工業、東レ、TOTO、トヨタ自動車、日産自動車、富士通、本田技研工業、三菱重工業、安川電機など



(2024年度卒業生)

世界で活躍できるヒトになることができる場所

高専は高校と異なり、5年間で大学卒業相当の能力が獲得できる高等教育機関です。受験勉強に追われることなく、自分の才能を見つけ、それを楽しみながら最大限に伸ばすことができます。これから世界は急速に変化します。その中で活躍できるヒトになることができる場所だと思います。北九州高専で自分の才能を見つけ、楽しみながら一緒に成長しましょう。

校長 片山 佳樹 先生





北九州高専の
学科は
1つです

入学時に悩む必要なし！
実際に学びながら専門コースを決めましょう。



生産デザイン工学科

本科/5年制 DEPARTMENT OF CREATIVE ENGINEERING

生産デザイン工学科では、1年生と2年生の前期までは、一般科目と専門基礎科目について全学生が共通に学習します。2年生の後期からは、特色のある5つの専門コースの中から、各々が興味のあるコースに進むことができます。

1年～2年の前期で幅広い分野の基礎を学びます。

実習や実験がメインとなる専門分野の授業はもちろん、広い視野を持った優れた技術者になるために
国語、社会、音楽、体育など、普通科高校と同じ一般科目も幅広く学びます。



コンピュータを使って効果的に学びます

さまざまな工学実習・実験を2コマ連続で行います

スペシャリスト揃いの教員が専門知識を丁寧に教えます

スポーツで身体を動かす楽しさや仲間と協力する喜びを体験

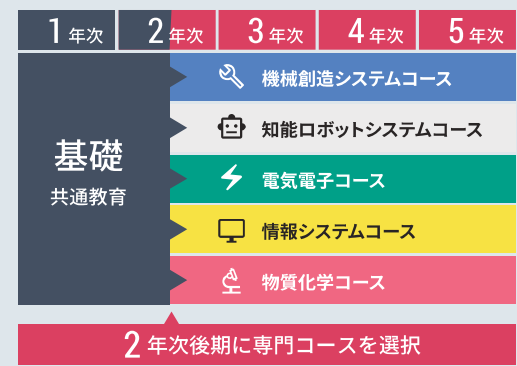
社会で求められる課題発見・解決能力を伸ばします！



一般科目
坪田 雅功先生に聞きました

高専の1、2年生では、一般の高校と同じような科目を学びます。学んだことを実際の社会と結び付けて活用出来るように授業が構成され、普通高校と比べると、各単元の学ぶ順番が異なっていたり、内容にプラスアルファされたりしています。単なる暗記はAI(人工知能)の方が得意であり、社会で求められる課題発見・解決能力を育むことが出来ません。何故そうなのか？に着目して学習する習慣を身につけることが、受験対策にも高専に入ってから勉強対策にもなります。時間はかかりますが、一歩ずつ確実に、急がば回れの心で勉強しましょう。

生産デザイン工学科 / 5年間の流れ



1年次の時間割(例)

	月	火	水	木	金
1 09:00~10:30	物理 A I	工学基礎 実験 I	英語 A I	総合科学 I	英語表現 A I
2 10:45~12:15	体育 A I	工学基礎 実験 I	保健	音楽	基礎数学 B I
3 13:00~14:30	英語 A I	国語 A I	地理 I	情報 リテラシー	化学 A I
4 14:45~16:15	特別活動	基礎数学 A I		基礎数学 A I	



高専の授業は1コマ90分です。

高専の授業は、大学と同じ1コマ90分、一日最大4コマです。実習や実験など、2コマ連続で行われる科目もあります。中学校に比べて授業時間が長いと思うかもしれませんが、1コマ1コマの授業内容が充実しているので、意外とあっという間ですよ。

在校生に聞きました

日高 美さん
長久島町立中央中学校出身



私は、北九州高専に県外から入学しました。今は、寮で生活しながら通っています。他県からこの高専を選んだきっかけは、1・2年生のうちは、5つのコースが体験でき、そこから自分の行きたいコースを選ぶことから決めました。高専は、確かに数学が難しく進むスピードが速かったりします。ですが先生や先輩にわからない問題を聞いて解決することが出来ます。そして、部活動ではスポーツから文化系、高専ならではの部活もあります。また、学校行事も多くあり体育祭や高専祭、クラスマッチなどがありとても盛り上がります。皆さんも北九州高専に入学してみませんか？



生産デザイン工学科



生産デザイン工学科

🔧 機械創造システムコース

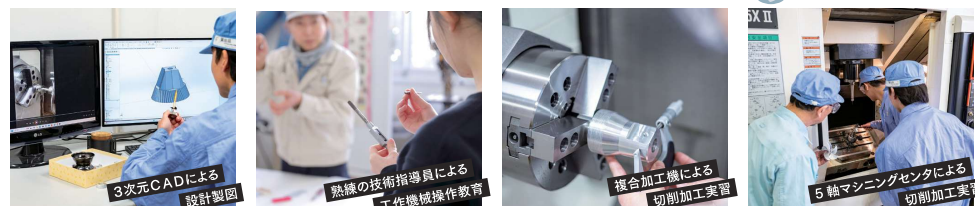
MACHINE SYSTEMS ENGINEERING COURSE

🤖 知能ロボットシステムコース

ROBOTICS AND MECHATRONICS COURSE

モノづくりの原点、それが“機械”です。

機械を「作る」・「使う」を極めたい人は機械創造システムコースへ。
卒業生は自動車、造船、航空宇宙、医療機器メーカーや電力会社などで幅広く活躍しています。
設計、機械加工に興味がある人にはピッタリです。



思い描いたロボットをつくるエンジニアになる！

自分のアイデアを形にして、自分の手でロボットをつくりたい人は知能ロボットシステムコースへ。
機械、制御、プログラミングなどの知識と技術を身につけることができます。
将来、ロボットエンジニアとして活躍したい人にオススメです。



主な必修科目

講義

- 機械工作法
- 機械加工学
- 機構学
- 材料力学
- 流体力学
- 熱力学
- 設計工学
- 自動制御
- メカトロニクス工学 など

演習実験

- 創造デザイン演習
- 機械製図
- 機械工学実験 など

ものづくりを担う技術者になりませんか？



機械創造システムコース 種 健先生に聞きました

機械創造システムコースでは、材料力学、熱力学、設計工学等の基幹科目や工作実習、機械工学実験等の実習系科目、新素材材料学、CAE 演習等の発展系科目をベースに、【ものづくり】を担う技術者に必要な知識を身につけることができます。これらの知識を応用して、創造デザイン演習や卒業研究では課題解決を図るカリキュラム構成になっています。3次元CAD/CAMシステムや3Dプリンタ、5軸マシニングセンタ、ウオータージェット加工機等の最新機器を活用して、幅広く活躍する機械系技術者を目指しませんか。

在校生に聞きました

皆さんは高専にどんな人がいると思いますか？ 真面目な人が多いイメージがあると思いますが、実際は個性豊かな面白い人が多いです。その中でも機械創造システムコースは明るく元気な人が多いので、授業だけでなく学校行事等も存分に楽しむことができます。実習活動では実際に機械に触れることで様々な経験を積むことができます。また実習だけでなく普段の授業でも多くの知識を身につけることができるため、将来の選択肢が広がります。自ら機械を作り操作出来るエンジニアを目指すため、機械創造システムコースに入りませんか？

尾崎 馨さん
志徳中学校 出身



主な必修科目

講義

- ロボティクス基礎
- ロボットデザイン
- ロボット工学
- 機械力学
- 制御工学
- 組み込み技術
- Sler基礎
- インターフェース工学
- プログラミング
- データサイエンス など

演習実験

- 創造ロボット演習
- ロボット知能化演習
- プロジェクト演習 など

ロボットを創る・ロボットで創ることが出来る人になります



知能ロボットシステムコース 富永 歩先生に聞きました

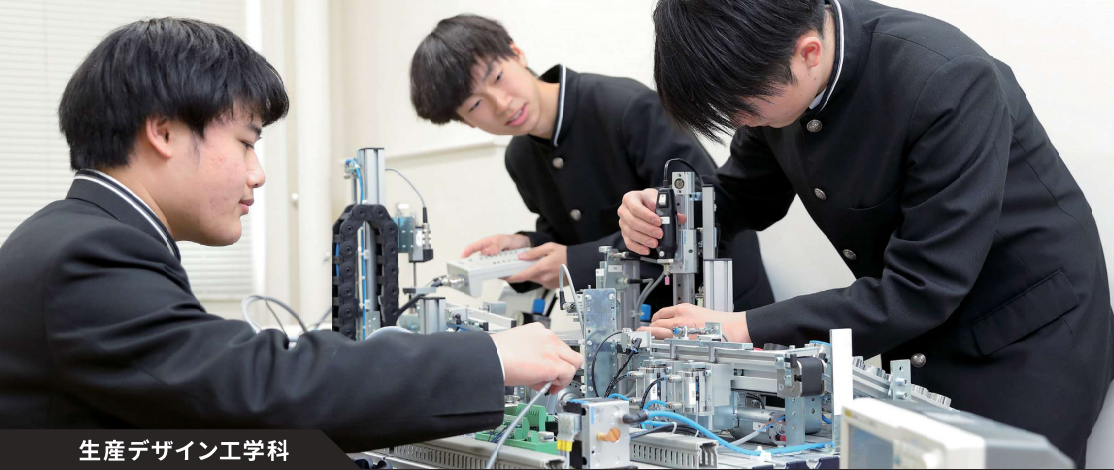
知能ロボットシステムコースでは、「ロボットを創る・ロボットで創る」ことができるシステムインテグレータを育成しています。本コースのカリキュラムを通して、ロボット技術を中心に幅広い知識と技術を修得し、「システムを創造」できるようになります。本コース卒業生は、自動車・医療・家電など様々な分野で活躍しています。将来、技術者として社会問題を解決したい、身近な製品の開発がしたい、自分のアイデアを実現したいなど、夢を持っている中学生の皆さん、ぜひ知能ロボットシステムコースと一緒に学びましょう！

在校生に聞きました

機械、電気、コンピュータ、制御といった幅広い分野の知識や技術を学ぶ過程はとても大変ですが、知識が徐々に点と点としてつながり、やがては一つの大きな線となっていく過程は、とてもやりがいがあります。そして、その知識と技術を用いて、自分だけのロボットやオリジナルのプログラムを作成する際の達成感は、何物にも代えがたいものがあります。このコースで身につく実践的なスキルは、ロボットやAIがますます活用される未来の社会で非常に重要になるでしょう。私たちと一緒に、自分の力で明るい未来を築くための知識と技術を学びませんか？ 知能ロボットシステムコースで、あなたの可能性を広げましょう！

新郷 萌さん
古賀東中学校 出身





生産デザイン工学科



生産デザイン工学科

⚡ 電気電子コース

ELECTRICAL AND ELECTRONIC ENGINEERING COURSE

💻 情報システムコース

INFORMATION AND SYSTEMS ENGINEERING COURSE

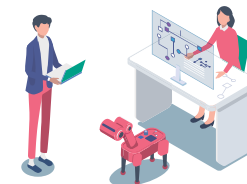
エネルギーをどう扱うかは、キミ次第。

エネルギーから通信まで電気そのものを学びたい人は電気電子コースへ。機械やパソコンのエネルギー源となっている電気は、常に進化しています。電気回路や半導体、画像処理といったことに興味がある人にオススメです。



コンピュータ応用技術で、みんな幸せに。

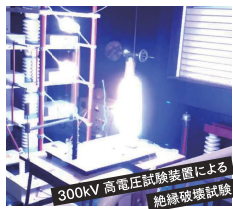
コンピュータを使って、もの（システム）を思うように動かしたい人は情報システムコースへ。「ICT（情報通信技術）」、「AI（人工知能）」、「制御」など、コンピュータを色々な分野で応用したい人にオススメです。



電気電子工学の専門的な知識・技術を取得します



メカトロニクス実験装置での授業



300kV 高電圧試験装置による絶縁破壊試験



カーエレクトロニクスでは電気自動車を組み立て・分解



教育版マイクラフトを用いたプログラミング基礎



障害物回避をするLEGO ロボットのプログラム作成



NIRS（携帯型脳活動計測装置）による脳機能測定



コンピュータを使った独創的なシステムの開発

主な必修科目

講義

- 電気回路
- 電子回路
- 電子工学
- 電気磁気学
- 通信工学
- パワーエレクトロニクス
- 高電圧工学
- エネルギー変換工学
- 電力システム工学
- 情報処理 など

演習実験

- 電子回路製作実習
- 電気電子工学実験 など

電気電子コースで「よく学び、よく遊ぶ」高専生活を!



電気電子コース

小畑 大地先生に聞きました

電気って、皆さんの身の回りのあらゆる物に使われていますよね?でもこれ、厄介なことには見えません。目に見えないものについて学ぶというのは大変なことですが、確かな学力と豊かな想像力を発揮することで、理解できるようになります。

電気電子コースはこのような力を育むため、とても自由闊達な風土が整っています。学生の自主性を重んじ、勉強だけでなく課外活動への積極的な参加も奨励しています。電気電子コースで「よく学び、よく遊ぶ」高専生活を満喫しましょう!

在校生に聞きました

廣津 晃人さん
菅生中学校 出身



電気電子工学は、あらゆる技術分野の基盤となっているためとても重要で根源的な学問です。それゆえに難しい勉強も多いですが、友達と教え合う事で楽しく理解することができています。今自分は進路を決めている最中ですが、進学と就職先の選択肢の多さに驚かされるのと同時に、どの道を選んでも自分が学んできた事を存分に発揮できるような明るい未来に心躍らせています。また、自主性を尊重し自分の好きな分野をとことん追求させてくれる高専は、本当に素晴らしい教育制度が備わった学校だと日々実感しています。

主な必修科目

講義

- 計算機システム
- アルゴリズムとデータ構造
- システムプログラム
- ネットワーク応用
- データベース基礎
- シミュレーション
- 信号処理
- 電子回路
- システム制御理論 など

演習実験

- プロジェクトマネジメント演習
- 情報制御システム創造演習
- 電子情報システム工学実験演習 など

次世代のエンジニアを目指そう!



情報システムコース

吉元 裕真先生に聞きました

近年、AIが劇的な進化を遂げています。この進化はすぐに制御や通信の分野に波及し、世界を一変させることでしょうか。私たちは、今まさに世界が変わる瞬間に立っているのです。情報システムコースではAIをはじめICTや制御など“情報”について幅広く学習します。情報とは、普段皆さんが使っているスマートフォンや、車の制御システム、ライブの音響システム等、現代のあらゆる“システム”をコントロールするための身近なものです。これらについて多角的に学び、基礎から応用まで幅広く習得することで、情報を“使いこなす”次世代のエンジニアを目指しましょう!

在校生に聞きました

松村 泰希さん
恩永中学校 出身



北九州高専のメリットは、似た人たちが集まっているところです。理数系や技術が好きなおすすめします。私は理数系が好きで、技術にも興味があったのでこの学校を選びました。実際、学生や教員には賢い人、技術に詳しい人が多く、人間性も高いためとても居心地が良いです。そして私の所属する情報システムコースは、プログラミングが好きな人にはとても楽しいコースです。電気関連の話も多いですが、それもプログラムの動作原理を知るため、日々充実しています。



生産デザイン工学科

物質化学コース

MATERIALS CHEMISTRY COURSE

化学と生物、ミクロな力で未来を変える。

化学、生物、環境、エネルギー、食品、医薬品などに興味があるなら物質化学コースへ。原子や分子ひとつひとつは目に見えないミクロの世界。でもその可能性は無限大。世界を驚かせるような新発見がしたい人にオススメです。



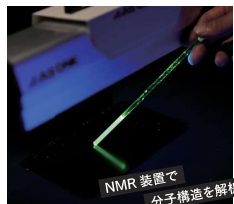
多くの化学実験を行う
実践的な授業



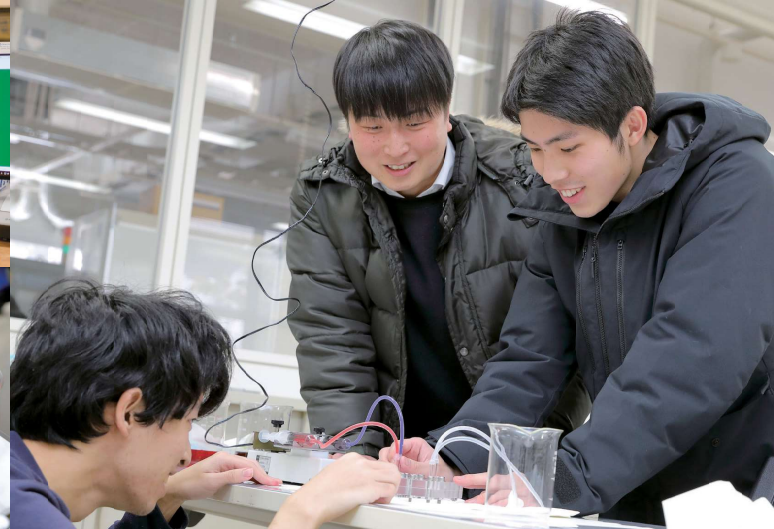
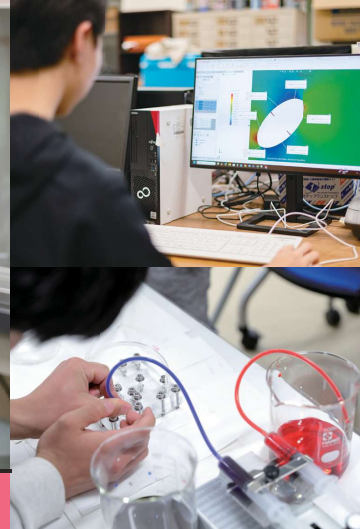
さまざまな装置を使って
技術を身につけます



PCR装置による
遺伝子発現解析



NMR装置で
分子構造を解析



学士の取得で
大学院への
進学も可能

本科卒業後に、さらに深く研究が行えます。
課程修了者には、「学士」の学位も取得可能！

生産デザイン工学専攻

専攻科/2年制 ADVANCED ENGINEERING SCHOOL



専攻科に行くと、本科の5年間で学んだ知識や技術を融合・複合の観点から学ぶことができます。さらに、広い視野から技術的問題点を捉えられるスペシャリストの育成を行っているため、より自分の可能性を高めることができます。

主な必修科目

講義

- 物理化学
- 有機化学
- 無機化学
- 生物化学
- 高分子化学
- 化学工学
- 環境資源エネルギー工学
- 食品工学
- 微生物工学 など
- 演習実験
- 基礎化学実験
- 物理化学実験
- 機器分析実験 など

好奇心と探求心に
あふれる方を
待っています！



物質化学コース

大川原 徹先生に聞きました

楽しく化学実験がしたい！白衣を着て実験がしたい！生物が好き！私たちはそのような好奇心と探求心にあふれる方々と一緒に勉強できることを楽しみにしています。化学の知識を持つ技術者・研究者として活躍したい皆さんを、経験豊富な教員と充実した設備・分析装置が全面的にサポートします。環境問題、エネルギー問題、医療福祉の問題など、現代社会の抱える様々な課題を、根本から解決するアイデアを生み出せるかもしれない、物質化学という学問。一緒に勉強してみませんか？

在校生に聞きました

梶川 智誉さん
横代中学校 出身



化学は、ものづくりにおける基礎であるといえます。今後も産業は、さらなる発展を遂げていくと考えられる中、その時にどの分野においても根本となるのは化学です。僕は医療に興味があり、生物についてもっと詳しく学びたいと思ったため、物質化学コースを選びました。4年生になって選択科目や各研究室での活動も始まり、高度な実験や、より専門的な事も学べるようになりました。また、学校生活では普通高校よりも自由な時間が多いため、自分の学びたい事とことん突き詰めることができます。是非、物質化学コースにカモン！

「生産デザイン工学」教育プログラム

専攻科の教育課程	2年	生産デザイン工学専攻
	1年	
本科の教育課程	5年	共通教育
	4年	
	3年	
	2年	
	1年	

- ※いずれかを中心に学ぶ
- 環境材料領域
 - AI・IoT領域
 - ロボティクス領域

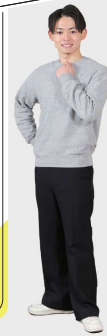
- 所属するコースの専門分野の「生産」に関わる基礎・専門知識と実践的技術を学ぶ

本科(4年、5年)と専攻科で学ぶ「生産デザイン工学」教育プログラムは
JABEE教育認定プログラムです。

プログラム修了者は、国際的に通用する技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされます。

在校生に聞きました

盛 裕也さん
永大丸中学校 出身



専攻科は、本科での学びをベースに、より高度な専門知識を深めながら大学卒業と同等の資格を得られる場所です。本科の頃と大きく違うのは、他コースの学生と関わるグループワークや自分の考えを言語化して伝える発表の機会が格段に増える点です。専門外の視点に触れる機会が多くなり、日々刺激を受けています。そうした交流の中で視野を広げつつ、同時に自分の目的とすることによって専念できるのが、専攻科の大きな魅力だと感じています。

FIND FUTURE!

卒業生の“現在”を見て、キミの“未来”を思い描こう！

卒業後の進路 **就職**

就職率 ほぼ100%

求人倍率 50倍以上!

卒業後、産業界に羽ばたき、研究開発・生産管理・生産現場など様々な部門で活躍する先輩に聞きました。



高専での学びが
社会人としての
自信につながる

UBEマシナリー株式会社
吉中 大晴さん
2022年 機械創造システムコース卒

窯業機、粉砕機、運搬機、橋梁・鋼構造物など多種多様な産業用機械等を製造するUBEマシナリーで働く吉中さん。「設計者ではあるけれど現場を知ることが大切だと思うから、デスクワークと並行して現場でいるんことを学んでいます」と吉中さん。自分が設計に携った巨大な機械が、実際に工場で組みあがるのを見た時に「この仕事をして良かった」、心からそう感じたと言います。

他の工業高校と違って在学期間が5年間あり、より専門的な内容が学べると考えた吉中さんは北九州高専に入学し、3年時には機械創造システムコースを選択。漠然とスクールの大きい機械の設計に携わりたいと考えていたところ、4年時にUBEマシナリーの就職説明会にて、数多くの巨大な機械を製作しているという説明を受けたことが入社動機になりました。

現在は、社外資格を取得する機会が数多くあるという吉中さん。「社会人としての私に、材料力学が最も役に立っています。在学中に材料力学を学んでおいて本当に良かった。また、高専で座学に加え、実際に様々な工作機械に触れることができたことも大きい役に立っていると感じます。高専では、入学後のスタートラインは皆一緒。まずは入学して新たなスタートを切ってください」とエールを送ってくれました。

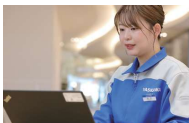


ACサーボモータ、インバータ、産業用ロボットで世界シェアトップクラスのリーディングカンパニーとして知られる安川電機が谷川さんの職場です。

「自分が携わったモノ・作ったモノが実際に生産設備に使われているのを見るのはもちろんやりがいを感じますが、やっぱり褒めてもらえた時が一番やりがいを感じます」と笑顔で話す谷川さん。

谷川さんが社会人として仕事をすることで強く感じたのは「発想力」が必要だということ。「高専は座学だけでなく実技の授業も多く、実際に自分で見たり触れたりできたことで、発想力を養うことができたと思います」と谷川さん。高専1年目から実技を経験でき、早い段階からいろいろな経験できる環境にいるため、より多くのものを吸収できると、先輩としての体験談を教えてくださいました。

「今の会社に就職できたのは、北九州高専で学んだから。感謝しかありません」と語る谷川さん。高専は大学と比べ1学年の生徒数が少なく1つのコースは40人程度。そのため先生方は、学生一人ひとりのことをよく見ており、就活に迷った際には安心して相談することができるなど、進路希望時にしっかりと先生がサポートしてくれます。谷川さんも先生のサポートで不安を払拭でき、自信をもって面接に挑むことができたのだという。また縦のつながりも強く、先輩から多くの情報を取り入れられるのも高専ならではの。




もっと貪欲に
技術者としての
能力を向上させたい

株式会社安川電機
谷川 すずさん
2020年 知能ロボットシステムコース卒

一歩先を行く技術とアイデアで社会の課題解決に挑み続ける会社、日鉄エンジニアリング。松永さんは現在、デジタル・トランスフォーメーションセンターに所属し、プラント設備における人手作業をAIや画像処理で代替するシステムの開発に携わっています。たくさんの仕事を任せてもらうことができ、案件を通じて「とにかく成長を感じられるところ」が松永さんにとっての仕事のやりがいという。仕事を通して毎日新しい知識を得ることができ、その知識で何かを成し遂げた時の達成感は仕事でしか感じられないものだ、と、社会人として仕事の思いを語ってくれました。

松永さんは電気系の技術者として就職したのですが、今はプログラムの作成が主な業務となっています。北九州高専では工学の知識を幅広く学び、電気系の知識だけではなく、プログラミングについても学んでいたため、すんなりと業務に入ることができたのだという。「卒業後は、就職を選んでも、進学を選んでも、幅広い知識が自分の武器になることを実感した」のだそうです。



北九州高専で学んでよかったことは「個性豊かな先生や友達に出会えたこと」という松永さん。電気のが大好きな先生たちの授業は、分かりやすく理解が進み、ちょっとだけ面白いことを言って笑わせてくれたこともいい思い出になっていると話してくれました。



高専で学んだ
幅広い知識が卒業後に
自分の武器になる

日鉄エンジニアリング株式会社
松永 晴香さん
2023年 電気電子コース卒



自分が興味を
持った会社で働けて
とてもうれしい

株式会社ラック
加藤 駿さん
2020年 情報システムコース卒

主にサイバーセキュリティサービスの運用、開発、教育などを業務としている株式会社ラック。加藤さんは現在、Android/iOSアプリのセキュリティテストツールの開発、保守業務に携わっています。

「お客様が使っている環境に、自分が担当した箇所が反映された時、そしてお客様から使用しての感想を聞いた時にこの仕事をしていたよかったと思う」と加藤さん。ラックで働きたいと思ったのは、北九州高専での会社説明会がきっかけでした。「自分が興味をもった会社で働けて、とてもうれしい」と、希望の仕事で働く喜びを話してくれました。

北九州高専のオープンキャンパスに参加した時に、在校生の卒業研究である「介護のシミュレーション」を実際に体験し、「自分もこんなものを作ってみよう。学生のうちにこんなシステムを開発できる北九州高専ってすごい」と感動したのが、この学校で学びたいと思った動機なのだといいます。

加藤さんが北九州高専で学んで本当に良かったと思うのは、開発の技術や知識などのスキルはもちろん、特にコミュニケーション力。働き始めると同じ仕事に関わるメンバーや上司との対話は必要不可欠。加藤さんは、部活動に所属していたので、「先輩後輩、顧問の先生などとのコミュニケーションで培った力が現在の仕事に役立っている」と語ってくれました。



村上さんが働いているのは、化学品の製造に携わり続けて110年、社会に欠かせない化学品を届けている化学品メーカーとして知られる大阪ソーダ。現在は北九州工場で、決められた生産量に対する生産スケジュールの調整を主にしています。村上さんがやりがいを感じるのは、計画を調整して作った製品が使われているのを感じた時。化学品メーカーのためその機会はずっとありますが、製品の使用先を巡った時、地元で浄水に使われていることを知ったという。村上さんが会社の存在を知る前からお世話になっていたという事実で感動し、「地域貢献のためにも一層頑張ろう」という気持ちになったのだという。

「北九州高専は早い段階から専門的な学習ができるのが非常に魅力的でした」という村上さん。化学や生物が好きで、もっと詳しく学びたいと思い北九州高専を志望したという。入学してみると、実験が多いカリキュラムの中で、実際に扱っている化学品の特性を学ぶことができたという。物質の危険性について基礎知識が身に付いているので、「様々な化学品がある現場でも慎重に行動できたり、発熱や凍結を予測したりすることができました」と話す。



高専ではレポート作成やプレゼン発表の機会が複数あり、経験を積み重ねれば難しいPCでの資料作成や大勢の前で話すことについては、「在学中にレベルの高い発表会が体験できたことは今でも仕事に役立っています」と話してくれました。



化学や生物が
好きだから
詳しく学びたかった

株式会社大阪ソーダ
村上 花梨さん
2024年 物質化学コース卒

卒業後の
進路

進学

進学先は国立大学か
専攻科がほとんど!

大学への進学は
大学3年生からスタート



卒業後、より高度な知識と技術を求めて
大学や専攻科へ進学をした先輩に聞きました。



ものづくりの
仕事を通じて
社会に貢献したい

九州大学大学院 工学府
常盤 俊介さん
2022年 知能ロボットシステムコース卒



常盤さんは、北九州高専を卒業後に九州大学へ編入学しました。現在は九州大学の大学院でロボットを扱う研究室に所属し、新たな制御方法の開発を通してロボットハンドの汎用性を高めるための研究を行っています。「人手不足が深刻化する中で、もっといろいろなジャンルでロボットが活躍できるようにすれば、人手不足解消に繋がる。ロボットの力でこの現状を打開できる力を尽かしたい」と力強く語る常盤さんは、「将来はこれまで学んできた機械工学やロボットの知識を活かして、社会に貢献できるような仕事があったら」とこれからのビジョンを話してくれました。北九州高専在学中に機械工学の基礎を深く学べたことが、大学での発展的な内容を理解するのにとても役立っているという常盤さん。北九州高専で学んでよかったことについて尋ねると、「早い段階から専門知識を学べること。そして豊富な実習を通して技術力を身につけられること。また、最初の2年間で自分が具体的に何をしたいのかを考えることができ、その後、自分に好きな分野の専門性を高めていける点も高専でよかったと感じるところです。ものづくりに興味があるなら、講義や実習で幅広い専門知識を身につけることができ、将来の可能性を大きく広げることができると思う」と話す常盤さんの言葉が後輩たちの背中を押してくれそうです。



お互いに中学生の時から化学が好きで、現在は共に専攻科で学んでいる小西さんと稲さん。「将来の夢は、化学の力で人の生活を支える、線の下の方たちのような仕事をする」という小西さん。稲さんは「高専で身につけた知識を活かすことができ、社会の役に立つ仕事をしたい。どんな仕事でも自分の中でやりがいを見つけ、社会に出て、より一層成長できるように頑張りたい」と夢を話してくれました。

小西さんがこの学校で学んでよかったと感じるのは、「勉強や実験で分からない時は、先生が理解できるまで丁寧に教えてくれるだけではなく、生徒同士もお互いに教え合うことが多いので、1人で悩まずに解決できる点です」。高専は5年間あり、先生や先輩からの手厚いサポートがあって、テスト期間もみんなが教え合ったり、協力してテストに挑む中で、学力に加え協調性なども自然に身につけることができるのだという。

稲さんが高専で学んでよかったと実感するのは、レポートや学会発表。「レポートは本科生の時にたくさん書いて当時はとてもきつかったのですが、語彙や書き方、Excelの使い方などが身についたこと」だという。また「学校内での諮問会や学校外の学会発表などを経験したことで、人前で発表することに以前より緊張しなくなっており、堂々と話せるようになった」と笑顔で話してくれました。



化学の知識を深め
社会の役に立つ
仕事がしたい

本校 専攻科
小西 凜さん / 稲 日菜さん
2023年 物質化学コース卒



写真左:小西 凜さん、右:稲 日菜さん

FIND FUTURE!

就職実績

旭化成、AGC、関西電力、サイバーエージェント、ダイキン工業、東京ガス、東レ、トヨタ自動車九州、ニコン、日産自動車、日東電工、ピーアンドジー、富士通、本田技研工業、メンバーズ、安川電機 など

進学実績

東北大学、秋田大学、群馬大学、千葉大学、東京海洋大学、金沢大学、豊橋技術科学大学、大阪大学、岡山大学、広島大学、山口大学、九州大学、九州工業大学、佐賀大学、熊本大学、富崎大学、北九州高専専攻科 など

SCHEDULE

◊ 北九州高専の1年間の行事を紹介! ◊

4

入学式
新入生オリエンテーション
入寮オリエンテーション
新入生研修



5

体育祭
授業参観



6

前学期中間試験
保護者懇談会
オープンキャンパス



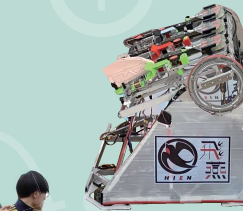
7

九州沖縄地区高専体育大会
納寮祭



8

前学期定期試験
夏季休業
オープンキャンパス



9

長期工場見学旅行(4年生)



10

高専ロボコン地区大会
高専プロコン
学生総会
オープンキャンパス



11

高専祭
後学期中間試験
高専ロボコン全国大会



12

クラスマッチ
寮クリスマスパーティー
冬季休業



2

後学期定期試験



3

学生会役員選挙
卒業式





モレールは志井駅か
企救丘駅で降ります。
どちらの駅からも歩いて15分

CAMPUS LIFE

◎ 北九州高専生の1日の流れを紹介! ◎



7年生から3年生までは
指定の制服を着ます。
4年生以上は、自由です。

～8:45
登校

バス停は
学校の前



徒歩、自転車、公共交通機関等を使って8:45までに登校します。
教室に入る前に、学生証による登校確認をします。

8:50～
ショート
ホームルーム
(SHR)

8:50から教室でショート
ホームルームがあり、出欠確
認、プリント等の配布、スケ



9:00～

午前の授業・演習・実習

授業は1コマ90分で、一日最大4コマです。
実習や実験など、2コマ連続で行われる科目もあります。
授業ごとに宿題、レポート提出、予習など、授業時間外に行わね
ければいけない課題が出る場合があります。



たっぷり
3時間の実習

1年生の時間割(例)

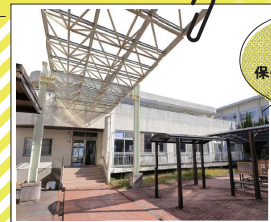
1限目	9:00～10:30	工学基礎実験Ⅰ
2限目	10:45～12:15	工学基礎実験Ⅰ



12:15～

お昼休み

お昼休みは教室、学生
食堂で食事ができます。
近隣のコンビニエンス
ストア等で買い物をするこ
ともできます。
寮生は寮の食堂に食事
が準備されています。



食堂や
専門スタッフがいたる
保健室・学生相談室が
あります。

福利施設
(雄志会館)

13:00～

午後の授業・演習・実習

1年生の時間割(例)

3限目	13:00～14:30	情報リテラシー
4限目	14:45～16:15	英語AI



宿題や
課題が出ることも

16:15～

放課後

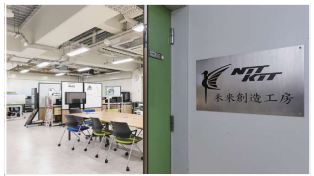
課外活動、図書館などの自主学習、
各種イベント(OB・OGセミナー、勉強
会)などへの参加など、学生それぞれの
希望に合わせて主体的に学びを深め
るとともに、経験を積むことができます。

3限までの日は
14:30～下校



FACILITIES

国立ならではの充実した設備をそなえた特別な施設があります!



ものづくりセンター

専門の工作
機械がずり

機械実習授業で使う旋盤・フライス盤などの基礎
的工作機械から、コンピューターを搭載した最新
鋭の多機能工作機械が多数設置されています。

未来創造工房

最先端機器
が揃っています!

学生たちが自らのアイデアを形にできる様々な工作
機器・実験装置を備えた工房で、学生たちの起業
家マインドを醸成する拠点として機能しています。

図書館

蔵書数
約9万冊!

専門書からベストセラーまで幅広く所蔵する図書
館には、就職、進学をバックアップする「キャリア
支援・相談室」や「グループ学習室」もあります。

CLUB & CIRCLE

放課後のクラブ&サークル活動も充実しています!



体育系

- 野球部 ●バレーボール部 ●卓球部 ●バスケットボール部 ●ラグビー部 ●サッカー部 ●陸上部 ●水泳部
- 柔道部 ●剣道部 ●ハンドボール部 ●ソフトテニス部 ●テニス部 ●バドミントン部 ●弓道部 ●空手道部

文化系

- プラスバンド部 ●写真部 ●英会話研究部 ●コンピュータ研究部 ●美術部 ●SDGs友の会 ●ギターコース同好会
- 宇宙科学研究会 ●文学愛好会 ●ロボットデザイン研究会 ●将棋部 ●化学愛好会 ●高専起業部
- ロボコンチーム(あばうたあ〜ず) ●数学愛好会

北九州高専女子の学生活動
NI+♡KitGirlsもあふよ!



DORMITORY

◇ 学生寮のご案内 ◇

本校の敷地内にある学生寮「浩志寮」では、多くの学生が共同生活を送っています。
男子寮と女子寮が整備されており、日常生活やイベントを通して、
先輩や同級生と切磋琢磨しながら楽しく過ごせる環境です。



Point 1

朝が苦手な人には嬉しい! 校内に寮があるため通学時間はごくわずかです!

Point 2

窮屈な寮だと思ったそのあなた! 温泉並みに広いお風呂は要チェック!

Point 3

みんなの体を作る食事。味はもちろん、健康面までしっかり考えられています。

Point 4

自習室では、集中した勉強ができ、わからないことを先輩や同級生にすぐ質問・相談できます。

PRICE

学生寮なら、一人暮らしに比べ
とってもお得に入居することができます!

- 寄宿料 月額 1人部屋 800円 / 2人部屋 700円
- 管理費 年額 100,000円 ● 給食費 日額 1,550円
- 空調費 年額 46,000円 ● 入寮費 入寮時 1,500円
- Wi-Fi費 年額 13,200円 ● 寮生会費 年額 3,000円

※入寮は原則的に1年生から3年生までの入寮条件がございます。
また入寮希望者が多い場合には学年や進学負担などの審査がございます。
※4、5年生には提携する不動産会社から物件の紹介もできます。

寮生に聞きました

是枝 環希さん
鎌倉中学校 出身

寮は学校から徒歩5分程度。疲れた時にはすぐ自室に戻ってゆっくりしています。また、近くにスーパーやコンビニがあり、休日には補食室で友達と買ったお菓子を食べながら勉強しています。調理器具もあるので自分で作ることもでき、私は前にケーキ作りにも挑戦しました。他学年の方もよくいらしゃるので先輩方からコースについての話を聞いたり勉強を教えてもらったりと頼れる環境です。皆さんも困ったことがあったら気軽に声をかけてくださいね。

入学科・授業料

入学科 **84,600円**

授業料 (年額) **234,600円**

■ 学位を取得するまでの費用比較

公立高校(3年間) 約5千円	約243万円	高専(5年間) 約90万円
国立大学(4年間) 約242万円		高専専攻科(2年間) 約55万円
計 約243万円		計 約145万円

約100万円も安い!

約145万円

※学士とは大学卒業時に取得できる学位のことです。 ※高専の専攻科を修了し審査に合格すれば学士の学位を取得することができます。 ※在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

高等学校等就学支援金制度

支援額(年) **118,800円**

※保護者の所得によって、さらに加算される場合または支給されない場合があります。
※在籍36ヶ月までの学生を対象としています。
※交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。
※申請しないと支給資格はありません。
※文部科学省WEBサイト参照

奨学金制度(月額)

学生制度として、日本学生支援機構法に基づく奨学金の他、県や市などからの奨学金制度があります。日本学生支援機構から貸与を受けた奨学金は、卒業後20年以内に無利子または、有利子で返済することになっています。また、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯を対象とした返還不要の給付奨学金制度もあります。

	区分	国公立	
		自宅	自宅外
第1種 (無利子)	1~3年生	21,000円	22,500円
		10,000円	
	4~5年生	45,000円	51,000円
第2種 (有利子)	4~5年生	20,000円~120,000円 (10,000円刻み)	
		20,000円	
		20,000円	

※日本学生支援機構WEBサイト参照

給付	区分	国公立	
		自宅	自宅外
		4~5年生	第1区分
第2区分	11,700円		22,800円
第3区分	5,900円		11,400円

※世帯収入に応じて支給区分が決定されます。
※生活保護を受けている場合、支給額が異なります。

入学科・授業料免除制度

入学科

入学前1年以内に、入学する者の学費を主として負担している者が死亡、または風水害等の災害を受けたなど特別の事情があり、納付が困難であると認められた場合は、入学科の全額または半額が免除されます。

授業料(4・5年生)

本校は、高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型奨学金)の対象校として認定されており、支援対象者は給付型奨学金の受給と併せて、授業料の免除・減額の支援を受けることができます。減免額は世帯収入に応じて、全額免除、2/3免除、1/3免除の3段階となります。